

2026 年 7 月 17 日

各 位

上場会社名	株式会社エクセディ
代 表 者	取締役代表執行役社長 吉永 徹也
コード番号	7 2 7 8、東証プライム市場
問 合 せ 先	取締役代表執行役副社長 経営戦略推進本部長 豊原 浩
TEL	(072) 822-1152

エクセディ、消防車両最大手のモリタ HD に協力し、 令和 8 年度 総務省消防庁の消火用ドローン研究開発に参画

株式会社エクセディ(本社:大阪府寝屋川市、取締役代表執行役社長:吉永 徹也)(以下、エクセディ)は、消防車国内最大手の株式会社モリタホールディングス(本社:大阪府大阪市、代表取締役 社長執行役員:加藤 雅義)(以下、モリタ HD)が推進する、総務省消防庁「令和 8 年度消防防災科学技術研究推進制度」における研究開発に、研究協力者として参画いたします。

本研究開発は、モリタ HD が同制度において研究開発課題として総務省消防庁の採択を受けたものであり、実践的な運用を見据えた検証を行うものです。



モリタ ATI センターでの、ドローンを使った放水実験の様子

研究協力の背景と目的

近年、災害現場の激甚化・複雑化が進む中、消防活動における隊員の安全確保と迅速な消火対応は社会的な喫緊の課題となっています。特に隊員の接近が困難な火災現場や高所等において、ドローンを用いた放水技術は、次世代の消防活動を支える重要な手段として期待されています。

本研究開発において当社は、消防車の開発・運用で圧倒的な実績と現場知見を有するモリタ HD との共同研究を通じ、実用的な消防用ドローンの開発を加速させます。過酷な消防現場で求められる厳格な要求仕様や運用ノウハウを、モリタ HD との連携から深く吸収し、当社の開発プロセスにフィードバックすることで、信頼性の高い機体構築を目指します。



ジャパンドローン展(2026年6月)に参考出展した、当社で開発中の「消防用放水ドローン」

令和7年度の検証成果と今後の取り組み

ドローンによる消火活動においては、放水時の反動力や放水による重量変化、および通信の安定性など、通常のドローン運用とは異なる極めて高度な技術要件が求められます。初年度となる令和7年度、当社が保有するドローンを実証プラットフォームとして提供し、モリタ HD が開発した「MMC シリーズ(CAFS: 圧縮空気泡消火システム※)」との連携放水試験を実施しました。検証の結果、放水時の機体安定性と、消火システムとの高い整合性が実証され、ドローンを用いた消火戦術の有効性が技術面から裏付けられました。

令和7年度の検証結果が高く評価され、モリタ HD が推進する本研究は令和8年度も継続されることが決定いたしました。当社は、初年度に得られた知見を基に、より実践的な「消防現場への配備」を見据えた研究開発において、引き続き技術協力を行ってまいります。実運用に求められる信頼性・耐久性のさらなる向上を図り、モリタ HD が目指す「次世代の消防活動を支える技術基盤の構築」に向け、当社の専門性を活かして貢献してまいります。

※圧縮空気泡消火システム(CAFS: Compressed Air Foam System)

水に少量の消火薬剤を加え、そこへ圧縮空気を送り込むことにより発泡させるシステムです。
水の表面積を広げることで、効率よく消火することができます。

総務省消防庁「消防防災科学技術研究推進制度」(令和7年度・8年度)に基づく研究開発

研究課題名	消防機関に配備されている車両や資機材等との組み合わせによる消火用ドローンの活用方法の研究開発
研究代表者	株式会社モリタホールディングス
研究協力者	株式会社モリタ、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学、国立大学法人豊橋技術科学大学、株式会社エクセディ
研究支援者	大阪市消防局

当社のドローン事業について

エクセディ ドローントータルソリューションプロバイダー
『Creating Value with Drones (ドローンで、新たな価値を創造する)』

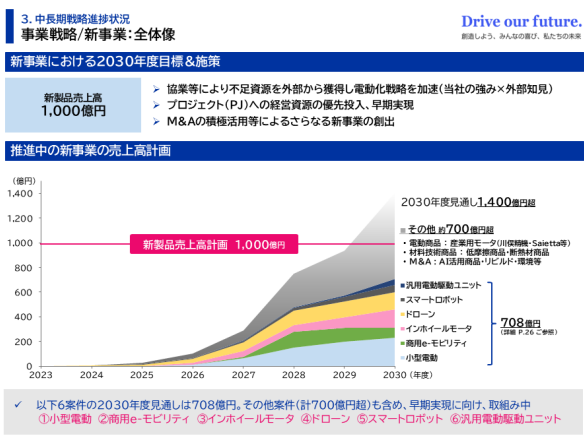
私たちは、ドローンを通じてお客様の既存業務を安全・効率・安価・迅速に置き換えることに加え、これまで困難だった作業を可能にすることで、社会全体の働き方やビジネスのあり方を革新し、お客様に喜びの価値を創造します。

(ご参考)

当社は 2050 年度に目指す姿として長期ビジョンを策定しております。これは当社の企業理念(「喜びの創造」)及び当社を取り巻く事業環境の大きな変化を踏まえて作り上げたものです。2024 年、当社は長期ビジョンを実現するため、事業戦略・財務戦略・ESG 戦略から構成される中長期戦略及び中期経営計画「変革/REVOLUTION 2026」を公表しました。当社は同戦略の遂行により、企業価値向上を図ってまいります。本案件はこの中長期戦略に基づくものとなります。



29 | 39



1 | 39

[エクセディ 2026 年 3 月期決算説明会資料](#)より抜粋

■株式会社モリタホールディングスについて

株式会社モリタホールディングスは、大阪府大阪市に本社を置く消防車両や防災機器の総合防災ソリューション企業です。国内消防車両の最大手として、消防ポンプ車やはしご車をはじめとする特殊車両の開発・製造・販売を通じ、世界中の人々の安全で安心な暮らしを支えています。



本社所在地：〒541-0045 大阪府大阪市中心区道修町3丁目6番1号京阪神御堂筋ビル12階
代表取締役 社長執行役員：加藤 雅義
業種分類：機械
設立：1932年（創業：1907年）
市場名：東証プライム
従業員数：104名（連結：1,786名）（2026年3月31日現在）

公式ウェブサイト：<https://www.morita119.com/>

■エクセディについて

株式会社エクセディは、大阪府寝屋川市に本社を置く駆動系部品のリーディングカンパニーです。世界26ヶ国に拠点を有するグローバル企業として、高品質な製品を世界各地で提供しています。



社名：株式会社エクセディ
本社所在地：〒572-8570 大阪府寝屋川市木田元宮1丁目1番1号
取締役代表執行役社長：吉永徹也
業種分類：輸送用機器
設立：1950年
市場名：東証プライム
従業員数：3,054人（連結：14,137人）（2026年3月現在）
公式ウェブサイト：<https://www.exedy.com/>

以 上